

集会アピール

今、世界のあちこちで戦火によって、子どもの命が奪われていることに私たちは胸を痛めています。

ロシアによるウクライナ侵攻から 2 年半が経過した今もまだ、空襲や戦闘が続けられています。イスラエルとイスラム組織ハマスによる戦闘の死者は、わずか 2 週間余りで 7000 人を超え、そのうちパレスチナ自治区ガザでは 2000 人を超える子どもたちの命が奪われたと報じられています。

一体どれだけの子どもの命を犠牲にする気なのでしょう。子どもの命を犠牲にして得られる『平和』なんて絶対にありえません。私たちは、断じて、これ以上、大人の一方的な事情によって、罪もない子どもたちの命が奪われ、脅かされる事態を見過ごすことはできません。

子どもは未来です。子どもが、子どもらしく、子ども時代を安心して、好奇心を働かせ、時には失敗もしながら、豊かな経験を積み重ねていくことが、人格の完成にとって重要なことを、私たちは、目の前にいる子どもたちとの教育活動を通じて知っています。豊かな子ども時代をすごすことが、豊かな社会を形成する基盤となることを、私たちは知っています。だから、目の前にいる子どもたちはもちろん、今を生きるすべての子どもたちが、目を輝かせて生き、遊び、学び、成長することができるよう、願ってやみません。

私たちは、全国の教職員の仲間呼びかけます。今、世界で起きている子どもの命を脅かす戦争を、すぐさま止めるために、自分のできる行動を起こしましょう。どんな小さな一歩でも、踏み出せば力になります。

私たちは、全国の教職員の仲間呼びかけます。今、世界で起きている子どもの命を脅かす恐ろしい戦争のことを、目の前の子どもたちに知らせ、どう思うか、どうしたらよいかと問いかけ、一緒に考えましょう。そして、子どもたちの胸に平和の灯をともしましょう。

私たちは、全国の教職員の仲間呼びかけます。「教え子を再び戦場へ送るな」と胸に刻む私たちは、すべての子どもたちが、戦争という暴力にさらされることのないよう、平和な社会、平和な世界を築くために、さまざまな人たちと手を結んで、「戦争やめて」「人間の尊厳を守れ」と声をあげ続けていきましょう。

2023年10月28日

第32回全国女性教職員学習交流集会